

ベニシジミ

Lycaena phlaeas

シジミチョウ科



ベニシジミ

名前の由来

紅色の翅をもつシジミチョウの意味。シジミはシジミ貝に大きさや形、メスでは色も似ていることからつけられた名。漢字名：紅蛺

特定種

該当なし。

形態的特徴

オレンジ色の模様が目立つ中型のシジミチョウ。前翅長は約13mm。翅表は黒褐色の地に橙赤色の斑が発達している。春型では橙赤色斑が発達して明るい色彩だが、夏型では黒色化する。また、春型では後翅の表面に青い紋があることが多いという。

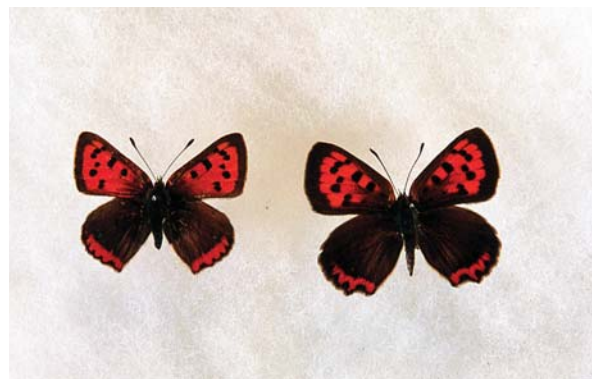
参考：別のシジミチョウの例



リングオシジミ。表（左がオス、右がメス）



リングオシジミ。ウラ（左がオス、右がメス）



ベニシジミ。表（左がオス、右がメス）



ベニシジミ。ウラ（左がオス、右がメス）

チョウ標本：吉原利之氏作成・所蔵

類似種と見分け方

特になし。

生活サイクル

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
卵期			■		■		■					
幼虫期	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
蛹期		■		■		■						
成虫期		■	■	■	■	■	■					

魚類

底生動物

両生類
爬虫類

トンボ

チョウ

樹木

(在来種)
草花

(外来種)
草花

哺乳類

(水辺)
鳥類

(草原)
鳥類
ワシ・タカ
樹林

生育環境・分布

路傍、原野、畑地、川岸の土手、堤などの草地に多く、成虫は好んで各種の花に集まる。

分布：国外分布は、ヨーロッパから東アジアに至るユーラシア大陸と北米大陸。国内分布は、屋久島以北の日本

全土。北海道内分布は、全域。

十勝地方では、平野部から山間部まで普通に見られる。

繁殖生態・寿命

年3回発生。成虫は5月下旬から10月まで見られる。越冬態は幼虫。

母蝶は地表付近をジグザグ状に飛び、食草（特に小さい株）の根際の葉、枯葉、茎などに1個づつ産卵する。

幼虫は日中、地表に近い葉の裏面や地表付近に静止していることが多く、主に夜間に摂食しているものと考えら

れる。若齢時には葉の裏側をなめるように食うが、終齢近くなると葉に穴をあけたように食う。

蛹は食草付近の落ち葉の下、土の割れ目、石の隙間などで見つかる。越冬態は幼虫と考えられているが、くわしい記録は少ない。寿命：不明。

他生物との関わり

*幼虫はヒメスイバ、スイバ、ノダイオウ、エゾノギシギシを食草とする。

*成虫の吸蜜植物としてセイヨウタンポポ、シロツメクサ、ヒメジョオンをはじめ多くの植物で確認されている。

*成虫は花上でクモに捕らえられたり、飛行中にトンボに捕食される。

*幼虫にはカイコノクロウジハエ、サンセイハリバエ、シジミヤドリバエ、アカシジミヒメバチによる寄生やシマサンガメにより体液を吸われた例が知られる。



ノダイオウ。ベニシジミ幼虫の食草の一つ

幼虫の食性（食草）

ヒメスイバ、スイバ、ノダイオウ、エゾノギシギシ。

興味深い話

■年に3回発生するが、5～6月に出る春型は地色が明るい鮮橙色であるのに対し、9月ごろに発生する個体は黒ずんだ色調となり、特にオスではほとんど黒灰色になってしまうことがある。面白いことに中間に発生するものは色調までがこの両者の中間になっている。季節によって色や斑紋の変わる例はいくつもあるが、不思議なことにこの変化は翅の表面にだけ生じ、裏面にはほとんど

変化することがない。

■幼虫の色には全体が緑色のものと紅色の筋を伴ったものがある。エゾノギシギシなどは葉や茎に赤い色素を含み、赤っぽい葉にいたるものは幼虫も赤っぽく、保護色の効果を果たしている。

■十勝地方のアイヌ語では、シジミチョウ類を「スプンマレウレウ」、チョウ類一般を「マレウレウ」という。

配慮事項

人為的攪乱に強い種と考えられ、特に配慮する事項はない。

参考文献

「原色蝶類検索図鑑」猪又敏男 北隆館 1990
「日本のチョウ」海野和男・青山潤三 小学館 1981
「原色昆虫大図鑑Ⅰ（蝶蛾編）」北隆館 1978
「北海道昆虫ガイド」北海道昆虫同好会 北海道教育社 1984
「学研生物図鑑 昆虫Ⅰチョウ」監修 白水隆 学習研究社 1983
「十勝の蝶」大和与三追悼集 十勝蝶の会 1993
「川の生物図典」財団法人リバーフロント整備センター編 山海堂 1996

「北海道の蝶」永盛拓行・永森俊行・坪内純・辻規男 北海道新聞社 1986

「原色日本蝶類生態図鑑（Ⅲ）」福田晴夫、浜栄一 他 保育社 1984

「北見の蝶」木村辰正 北見市教育委員会 1994

「名前といわれ昆虫図鑑」栗林慧 大谷剛 偕成社 1987

「知里真志保著作集 別巻Ⅰ 分類アイヌ語辞典 植物編・動物編」知里真志保、平凡社 1976

魚類

底生動物

両生類
爬虫類

トンボ

チョウ

樹木

（在来種）花

（外来種）花

哺乳類

（水辺）鳥類

（草原・樹林）鳥類